

2016年度甲南大学



# 人間科学研究所

(KIHS) 研究活動報告



これまで甲南大学人間科学研究所（KIHS）では、子育て・発達支援に取り組んで参りました。2016年度からは未就学児だけでなく、小・中学生など児童・生徒を対象とした教員補助プログラムも実施しております。当日はその取り組みの一部を紹介し、ボランティアとして参加した大学生・院生の「学び」効果についても、議論したいと考えています。

また、「少子高齢化」のタームが示すように、今日重視される問題の1つに、高齢化があります。本報告では博士研究員が取り組んできた、認知症や自動車運転に関する「高齢者の心理」研究の成果を一部発表致します。加齢には「喪失」の側面だけでなく、「獲得」の側面があります。当日は「年を取ると、前向きになる心理」についても紹介し、フロアの皆さまのご意見を頂戴できればと考えています。



2017年5月20日（土） 15:30～17:00（受付開始15:00～）

※ 開始時間は13:00から変更になりました

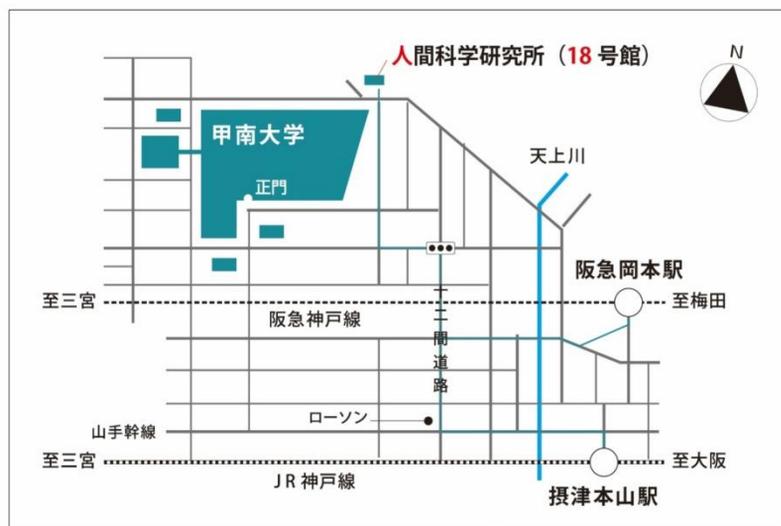
甲南大学18号館（人間科学研究所）3階講演室

予約不要、聴講無料

（心理学に関心のある一般の方々、研究者・実践者（学内・学外含む）学生、大学院生など、どなたでもご参加頂けます）

**報告者：沼田恵太郎（甲南大学人間科学研究所 博士研究員）**

2007年関西学院大学文学部総合心理科学科卒。2009年、同大学大学院文学研究科博士課程前期課程修了。2012年同大学大学院文学研究科博士課程後期課程単位取得満期退学。博士（心理学）。2011年日本学術振興会特別研究員（DC2→PD）。2014年より大阪大学大学院人間科学研究科特任研究員として、高齢者の生涯学習とポジティブ感情の発達に関する研究に従事。専門は学習心理学・生理心理学・生涯発達心理学。心理臨床にも関心アリ。



問い合わせ先：

甲南大学人間科学研究所

〒658-0073

神戸市東灘区岡本8-9-1

078-435-2683

kihs@center.konan-u.ac.jp

- ・ 阪急神戸線岡本駅またはJR神戸線摂津本山駅下車、北西へ徒歩約10分。
- ・ 会場には駐車場がありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。